

Ordinary Life → Vanlife

SEDONA

WOR VOX VANLIFE PROJECT OFFICIAL BOO

Vol.2.5

2020

[CONTENTS Quick Linkはこちら](#)

SEDONA TYPE III
SEDONA TYPE IV
SEDONA LAKESIDE



<http://sedona-vanlife.com>

@sedona_vanlife

#sedona_vanlife #vanlife #nomad #outdoor #homeonwheels #motorhome #camper #sup #vangirls #frontrunner #workvox #hiace #4x4

大切なモノと向き合える、小さくて豊かな空間。
人と自然を繋ぎ、本質的な豊かさが生まれる空間。
手がけるほどに、変化と愛着が増していく空間。

新しいモノや、多くのモノに追われるのではなく、
不便を楽しむことで、ほんの些細なことを
ありがたく感じることができる。

好き嫌いがあっていい。
セドナ・バンライフ シリーズはそんな感じの道具です。

不便を楽しむ。 無駄を遊ぶ。



HOME
IS
WHERE
YOU
ARE.



WHAT IS YOUR STYLE?



不便を便利にして楽しむキャンピングカー
最新機能や装備が充実。日常の当たり前を非日常に
そのまま持って行ける楽しさがあります。



不便を楽しむバンライフ
豪華な装備と過剰な便利さはありません。
でも、自然体で楽しく過ごせる喜びがあります。
(キャンプの考え方と同じ)



バンライフを楽しむ。

COUS MOMENT WITH VANLIFE.



大切な時間を 自分らしく生きる

消費文化の中では、多くことをこなせることや豪華であることが、質が高く幸せだと思いがちです。その為、製品を提供する側はより多くの機能を盛り込みます。企画大量生産品のように、世の中の多くの物が豪華で便利になっています。本当にそこまで必要でしょうか。

バンライフは物財の多さイコール幸福度という考え方ではなく、求めるのは本質的な豊かさです。豊かさを求めるときに何を選ぶのか。選ぶということは、同時に不要なものを省くということでもあります。必要最低限のモノをバンに詰め込み、大切な時間を自分らしく生きる。これほど豊かで贅沢なライフスタイルは

他にないと考えるのがセドナバンライフプロジェクトです。

便利で豪華で魅力的なモノはたくさんありますが、多くのモノに囲まれる生活から一歩距離を置いて、セドナ・バンライフシリーズと共に豊かな時間を過ごしてみるのはいかがですか。

日本文化と共通点のある、 バンライフ

日本建築に代表される和室には余計なものがなくシンプルでとても美しい。和室も「引き算のデザイン」です。バンライフの「心の豊かさを求める引き算」の考え方は、日本文化ととても多くの共通点を見つけることができます。

YOUR PRECIOUS

Ordinary Life → Vanlife



大切なものと、 向き合える空間

都市生活や豊かな物に囲まれた毎日から抜け出し、バン一台に必要最低限の物を詰め込んで自由に生活するバンライフ。求めるのは物質的な豊かさではなく、心の豊かさ。そのスタイルに魅了された人は数多く、欧米を中心に広がり今やバンライフは時代に沿ったムーブメントとなっています。彼らのお洒落でファッションブルなスタイルは憧れの対象となり、バンライフという確固たるジャンルを築きあげました。そんな魅力的なライフスタイルをイメージして生まれたのがセドナ・バンライフシリーズです。不便を便利にするのではなく、あえて不便をそのまま楽しむという発想。便利を追求するのではなく、ほどほどな便利さと最高の遊びゴコロ。手間や工夫を楽しみ、感性が豊かに広がるライフスタイルのベースとなるでしょう。

CONTENTS

- 04 **STORY**
バンライフ という生き方を楽しむ
- 02 **INTRODUCTION**
不便を楽しむ、無駄を遊ぶ
- 06 **CONCEPT**
大切なものと向き合える空間
- 08 **REAL WOOD**
本物の木でしか味わえない、心地よさと充実感
- 10 **EXTERIOR**
シンプルでミニマルなデザイン
セドナ・バンライフシリーズ
エクステリアのポイント
- 12 **MODEL**
SEDONA TYPE III
- 16 **MODEL**
SEDONA TYPE IV
- 20 **MODEL**
SEDONA LAKESIDE
- 24 **SUP X SEDONA VANLIFE PROJECT**
SUP
話題の水上スポーツ SUP の魅力
- 26 **TSUBAKIMORI KOMUNA X SEDONA VANLIFE PROJECT**
ツリーハウス
椿森コムナ by 拓匠開発
- 28 **OUTDOOR x SEDONA VANLIFE**
アウトドア
自然を楽しむ
- 30 **REAL MOMENT**



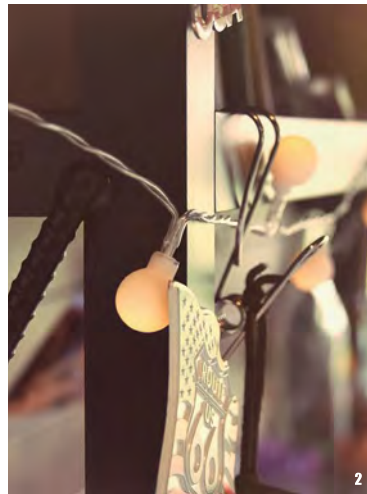
SEDONA VANLIFE PROJECT BOOK
Vol.2.5

本物の木でしか味わえない、 心地よさと充実感。

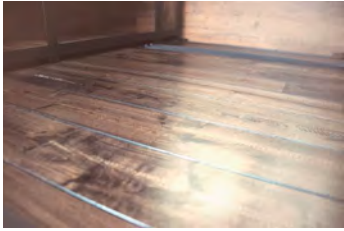
セドナ・バンライフシリーズのインテリアにはたくさんのこだわりが詰まっている。デザインだけでなく素材、組み方など、そのどれもが中途半端ではいけない。過去の常識にとらわれず、「あなたが完成させるバン」にふさわしい素材を一から選ぶことから始まった。

タイプIIIのフロアには高級感とラフさが絶妙なバランスのフローリング材を採用。裸足で歩きたくなるような優しさと温みがある。

床上げフロアリングには最高級ブラックウォールナットを採用。身体が頻繁に触れるところなので、特に



ABOUT WOOD



劣化ではなく変化

セドナシリーズの魅力にまつわるお話。

セドナシリーズでは本物の木を使っています。本物の木だから出せる良さがあります。

木は生きています。
木は呼吸をし、動き、常に変化します。

湿度が多い時は水分を吸収し膨らみ、逆に乾燥すると水分を放出し縮みます。その過程で反ったり、割れたり、音鳴りをすることがありますが、それも木が生きている証です。

木が動くのは湿度調整の一つです。これらは劣化ではなく、経年変化と考えます。

木も生きています、
人間と同じくワガママです。

少しだけ、木のワガママと
付き合ってください。

- # 木は呼吸している
- # 木は生きています
- # 木はワガママ
- # 劣化ではなく変化

こだわった素材だ。
天井にはウエスタンレッドシダーを採用。通常使用しない素材の裏側をあえて使い、うづくり加工を施すことで、木目が荒く出るように美しく仕上げた。そこから更にさね加工に見えるように面取り加工を施したことで、無垢材の持つ美しく多彩な表情を楽しむことができる。レッドシダーは湿気に対する耐久性や断熱性、防腐性に優れており、夏の暑い日差しに対して快適な表面温度を保つ効果もあるので人にとっても優しい素材として認知されている。
これらのインテリアを優しく包みこむようにファブリックで室内をフルトリム。ファブリックウォールにはピンを使ってポスターや地図を貼ったり、ハンガーパイプをつけることが可能だ。セドナ・バンライフシリーズは隅から隅まで「魅せる」ことができる特別な空間だ。



1. 無垢材のルーフィングにフックを取り付け、ライトでデコレーション。
2. クルマの架装では珍しいアイアンを使用した。
3. レイクサイドは落ち着いた雰囲気無垢材で空間を囲んだ。
4. 無垢材、アイアンそしてファブリックのフルトリムが揃って初めて出せる味わいと雰囲気。圧巻だ。
5. 夜の雰囲気も最高だ。寝てしまうのが勿体ない。
6. サイドキャビネットには様々な"遊び"が可能だ。ここはセンスの見せ所。
7. 商用バンだからできる造り込み。とことん使い倒せる自由がある。





いつまでも色褪せない、 ミニマルなデザイン。

- # ミニマルデザイン
- # 色褪せない思い出
- # 無骨なバン

SEDONA TYPE III

EXTERIOR
DESIGN

セドナ・バンライフシリーズ
エクステリアデザイン

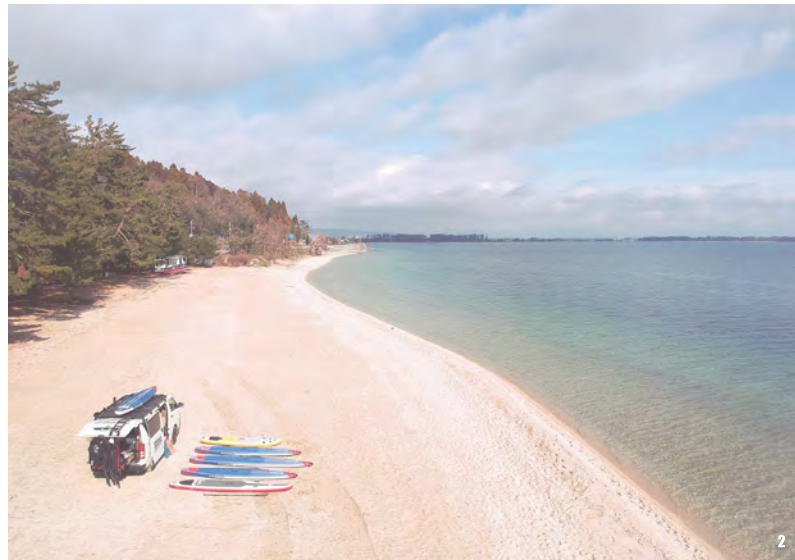
国内で絶大な人気を誇るトヨタ・ハイエースの商用バンをベースに、海外・国内で大きな注目を浴びているバンライフをイメージしたセドナ・バンライフシリーズ。本シリーズは毎年多くの観光客やリピーターが集まるアメリカ・アリゾナ州に位置するセドナ地方を「バンライフ」するというコンセプトから生まれた。セドナシリーズのエクステリアは商用バンの素朴さと無骨さを残したまま、クロカンやピックアップトラックのように悪路を駆け抜ける力強さを感じさせるデザインに仕上げた。シンプルながら力強さを感じる2本のラインとセドナロゴやオプション

ンで選択できるセドナシリーズをイメージしたハッシュタグはともお洒落だ。

左右のリアクォーターウィンドウとバックドアウィンドウにはボディと同系色に塗装したFRP製オリジナルフィックスウィンドウカバー。

バックドアフィックスウィンドウカバーの2本スリットは特に个性的だ。夜のキャンプサイトでスリットから洩れる光はなんとも言えない格好良さがある。走行時もバックミラーで後方確認できるように計算されたデザインも嬉しい。

これらのフィックスウィンドウはパネルバンからヒントを得たもので、バンならではの無骨さを表現。デザ



1. シンプルなデザインだからこそ、こだわりのギアがより一層魅力を放つ。2. セドナシリーズ x SUP。詳しくはP.20。3. 個性が光るフィックスウィンドウカバー。セドナシリーズの遊びゴコロが感じられるデザインだ。4. 岩山や赤砂だけでなく、水辺でも景色の一部に。5. 周りの時間に流されない、あなただけの時間。6. 4WD ならでの力強い走りも大きなポイント。7. ルーフラックがあれば移動中はもちろん、寝るときはギアを積んでおくこともできる。

イン性だけでなく、左右のリアフィックスウィンドウ内に断熱材を採用。車内の断熱性も格段に上がっている。ルーフには国内外で絶大な人気を誇るフロントランナー製ルーフラック。ローマウントで長さがあるのが魅力だ。バックドアのリアラダーはルーフにギアを積むのに必須アイテムだ。アタッチメントをルーフラックに装着すれば、斧やシャベルなども積むこと

ができる。車内だけでなく車外にもしっかりギアを積めるのもバンならではの魅力だ。本誌掲載のセドナシリーズのボディカラーは純正ホワイトながら、とてもシンプルでスタイリッシュ。艶消しブラックパーツやステッカーとのツートーンカラーの組み合わせは、流行りや時代に左右されない確かな魅力を大いに放っている。やはり商用バンはカッコいいのだ。

DO AS
YOU
LIKE.

好きを楽しめ。

さあ、なにしようか
好きを楽しめ
無骨なオトコ

SEDONA TYPE III

無垢材とアイアンで組み上げた自然と繋がる空間。

必要以上の機能は必要ない。
限られた空間を最大限に活かすシンプルなインテリア。
好きを楽しめ。



BED



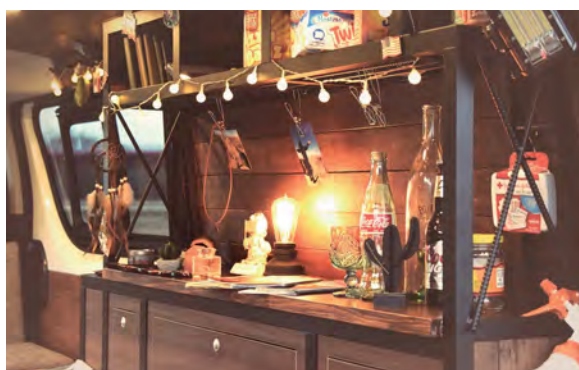
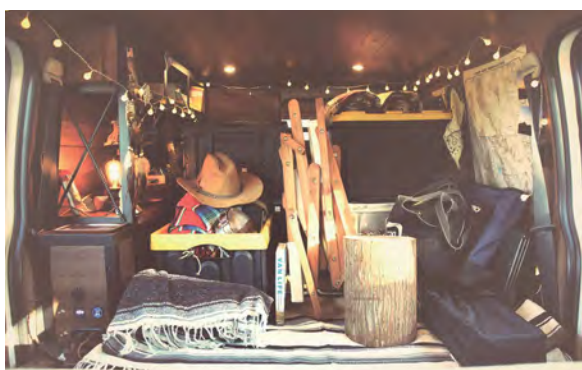
TRANSPORTER

おきまりのルールは無い。
楽しみ方はあなた次第。

バンライフに限らず、アウトドアライフを楽しむ人は、必ずと言っていいほどこだわりのギアを持っているものだ。タイプIIIはアウトドアを楽しむ者にとって最高のギアになることは間違いない。緻密に計算された家具の配置、そして熟練の職人技とラフさを兼ね備えた、まさにライフスタイルのベースギアが誕生した。

フロアは無垢の木を使用したリアルウッドフロ어링。2列目には3人掛けバタフライシートを採用。移動中は前向きポジション。停車時は後ろ向きにすることで対面ダイネットに。フラットにして床上げフロ어링上にマットを敷けばベッドにもなる。シートを畳めばギアをたっぷり車載できるトランスポーターとしても使用できる。床上げフロ어링には、意外と少ないオープン型シューズボックスを採用。天板を開ければ床下収納にもなっており、サブバッテリーシステムスペースとしても使用することができるのでとてもスマートだ。

そしてタイプIII最大の特徴とも言えるのがリアのスライドアウトテーブルだろう。引き出したテーブルをキッチンとしても利用できるのがとてもお洒落で秀逸だ。オーバーヘッドキャビネットはオープン式で、本やCDなど様々なアイテムの魅せる収納術が可能だ。アイアンフレームは、好きなものを引っ掛けることができるように異形丸鋼で構成されており、素材自体がとても無骨で面白い。S型フックやクリップを引っかけ、電球や写真、お気に入りのギアを飾りつければ、自分だけの空間を作ることができる。決まった使い方を提案せず、オーナーのセンスで完成させるバン。それがセドナシリーズの楽しみ方だ。



DRIVE



DINETTE



SEDONA TYPE III SPECIFICATION



セドナ・タイプIII スペック

**SEDONA
TYPE III** 



リア全面床張り ポンリユーム仕上げ



ステップフロリング (OP)



無垢材床上げフロリング



床下収納スペース



サイドキャビネット



シューズボックス



リアヒーターフィルター



電源ユニット



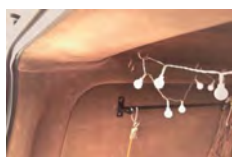
オーバーヘッドキャビネット



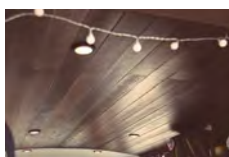
スライドアウトテーブル



ウッド調トリムボード



フルトリム



無垢材シーリング



バックドアフィックスウィンドウ (OP)



ハンガーバー (OP)

ベース車両：

DXバン5ドア 2800ccディーゼル 2WD・6AT / 2000ccガソリン2WD・6AT / 2000ccガソリン 2WD・5MT / 2800ディーゼル 4WD・6AT

標準装備：

リア全面床張り ポンリユーム仕上げ / バタフライ式3人掛けベンチシート / シート生地 メトロポリターノ / ロングスライドレール / SEDONA typeIII アイアン×ウッド家具 / SEDONA typeIII サイドキャビネット収納ボックス×3 / SEDONA typeIII スライドアウトテーブル (マット収納) / SEDONA typeIII 床上げフロリング (天然ウォールナット) / SEDONA typeIII フルフラット用リアマット 6枚 / SEDONA typeIII 天井オールウッド / SEDONAオリジナル アイアンパーツ (サイドステップアングル) / シューズボックス ブランケット収納ボックス / 床下収納 / フルトリム / DXトリムボードウッド調パネル / 左クォーターフィックスウィンドウ (ボディ同色塗装 & 断熱材施工) / 右クォーターフィックスウィンドウ (ボディ同色塗装 & 断熱材施工) / フィックスウィンドウインナーパネル (L,R) / LEDダウンライト / USBポート

架装オプション：

バックドアフィックスウィンドウ (スリットライン2本 / FRPボディ同色塗装 / インナーパネル) / SEDONAオリジナル ボディデカール (ボディ両側 SEDONA ロゴ & ダブルライン) / ステップフロリング張り (L,R) アイアンエッジ含 / SEDONA オリジナル メトロポリターノ フロントシートカバー / SEDONA オリジナル ハッシュタグステッカー / SEDONA オリジナル バックドアステッカー / サブバッテリーシステム (POWERSONIC, 走行充電器, 簡易電圧計, DC12V ソケット) / 外部 AC100V 入力及び充電 / 正弦波 350W インバーター, リモートスイッチ, 100V コンセント / 追加 100V コンセント / 追加 USB ポート / メインサブ切替リレー / 制振・断熱施工 / バックドア LED ダウンライト×2 / SEDONA オリジナル ハンガーバー (1カ所) / SEDONA オリジナル フロントキャビネット

EVERYTHING IS HERE.

全てがここにある。

#これなら何でもできるよね
#全部詰め込み
#ただ最高

SEDONA type IVは LAC グループ専売モデルです。

LAC GROUP ORIGINAL MODEL SEDONA TYPE IV

全てを詰め込んだ至高の一台。

TYPE III のコンセプトを活かしつつ、必要な機能の全てを詰め込んだ贅沢な一台。
あなたの想像したバンライフを超えるバンライフが楽しめるだろう。

BED



TRANSPORTER



バンライフの全てがここに
あり。楽しみ方はあなた次第。

セドナ・タイプIVは、シリーズ初のハイエーススーパーロングがベースの、8ナンバー登録のキャンピングカーだ。

タイプIIIと同じ天井一面のリアルウッドはこだわりポイントの一つ。自然の風合いを楽しめるオリジナルのレッドシダーが、上質な室内を演出する。リアの家具はウッドとアイアンで構成されており、アイアンはこだわり抜いたデザインの専用金具で組み立てられている。艶消しの荒い仕上がり特徴の焼き付け塗装。強度もあり、タイプIVの無骨さを表現する重要な要素の一つだ。

ベッドに上がるフレームは脚をかける形状になっており、壁面の有孔ボードにはキャンブツールなどのお好みのギアを引っ掛けて使うことができる。長旅を想定してサブバッテリーやツインバッテリー、インバーター1500Wもオプション選択可能だ。

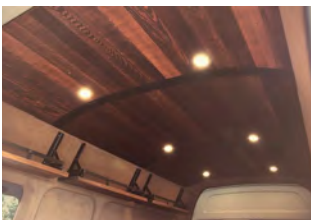
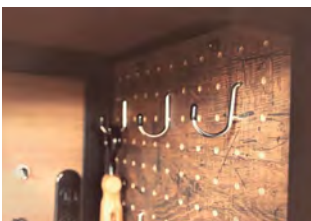
タイプIV最大の特徴は、下にたくさん荷物を積み、上で寝るといった使用用途を明確にした空間デザインだ。リアの常設ベッドは高さを上げ、下部のラゲッジスペースは全長・幅・高さ共に余裕のある空間に仕上げることで、ライフスタイルにあわせて自由な使い方が可能だ。常設ベッドは幅1700mm、全長1800mmとゆったり寝れるサイズ。これだけ広い一般的な家庭のベッドよりも快適な広さだ。下段ベッドの延長が可能な下段ベッド延長ラックを一つ標準装備。外に出してキャンブギアとして使うことができる。オプションで2つにする。下段も全長1800mmのベッドとなる。2段ベッドとして使えるのでファミリーユースにとってもおすすめの一台となった。



DRIVE



DINETTE



LAC GROUP ORIGINAL SEDONA TYPE IV SPECIFICATION



LAC Group

LACグループオリジナルモデル
セドナ・タイプIV スペック

**SEDONA
TYPE IV**  G6 / D5



リア全面床張り ポンリウム仕上げ



ステップ床張り (OP)



セカンドシート (バタフライタイプ)



リア常設ベッド



リア収納キャビネット家具



キッチンカウンター家具



水道設備 (19ℓx2)



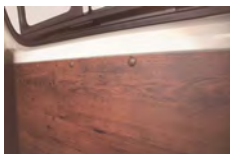
有孔ボード (L,R)



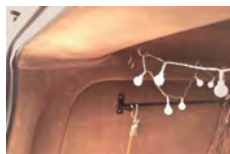
オーバーヘッドキャビネット



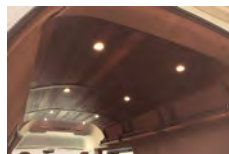
シューズボックス



ウッド調トリムボード



フルトリム



無垢材シーリング & LED ダウンライト



下段ベッド延長ラック



サブバッテリーシステム (OP)

ベース車両：

スーパーロング DX バン4ドア 2800cc ディーゼル 2WD・6AT / 2700cc ガソリン 2WD・6AT / 2800cc ディーゼル 4WD・6AT / 2700cc ガソリン 4WD・6AT

標準装備：

リア全面床張り / リア全面重歩行用ポンリウム仕上げ / 天井オールウッド (オリジナルウエスタンレッドシダー) ※天然木使用 / トリムボード ウッド調パネル (ブラウンウッド) / フロア埋込ロングスライドレール / REVO シート ST 型 1200mm 幅フラット High タイプ (特注タイプ) / SEDONA type IV キッチン家具 (ギャレー設備, 水タンク 19ℓ x 2, カセットコンロ) / SEDONA type IV リアキャビネット (ブラウン有孔ボード含) / SEDONA type IV センターテーブル / SEDONA type IV オーバーヘッドキャビネット x 3 / SEDONA type IV 下段ベッド延長ラック & ベッドマット x 1 / SEDONA type IV フルフラット用ベッドマット / SEDONA オリジナルアイアンパーツ / LED ダウンライト x 8 / フルフラット用ベッドマット, 延長用ベッドマット / フルトリム / USB ポート

架装オプション：

SEDONA オリジナルフロントシートカバー / SEDONA オリジナルステップポンリウム張り (L) アイアンエッジ含 / SEDONA オリジナルハンガーバー / 断熱施工 / 制振・断熱施工 / 2 段ベッド用 下段ベッド延長ラック & ベッドマット / サブバッテリーシステム (走行充電, 簡易電圧計, DC12V ソケット) / ツインバッテリー (バッテリー追加, 走行充電器・外部充電グレードアップ) / 外部 AC100V 入力及び充電 / 正弦波 350W インバーター (リモートスイッチ, 100V コンセント) / 正弦波 1500W インバーター (ツインバッテリー, 充電器容量変更, 100V コンセント, リモートスイッチ) / 追加 100V コンセント / 追加 DC12V ソケット / 追加 USB ポート / ナビメインをサブ切替リレー / バックドア LED ダウンライト / 冷蔵庫 / ペバスト FF ヒーター / ソーラー充電システム (200W/FRP 製ソーラーパネルベース含) / マックスファン (専用フレーム含) / SEDONA オリジナルリア 4 面フィックスウィンドウカバー / SEDONA オリジナルバックドアフィックスウィンドウ / SEDONA オリジナルバックドアステッカー (Ordinarylife → Vanlife) / バックドアアクリル二重窓フィックスウィンドウ (黒ゲル仕上げ) SEDONA オリジナルボディデカル (両側 SEDONA ロゴ, ダブルライン) / SEDONA オリジナルハッシュタグステッカー / フロントグリル艶消しブラック塗装 / トヨタエンブレム艶消しブラック塗装 / フェアエルカパー艶消しブラック塗装 / ヴァレンティンナーブラック LED ヘッドライト / FD-Classic アルミホイール 16 インチ (ブラック)

TAKE
IT
SLOW.
のんびりやろう。

のんびり
ゆったり
とりあえず

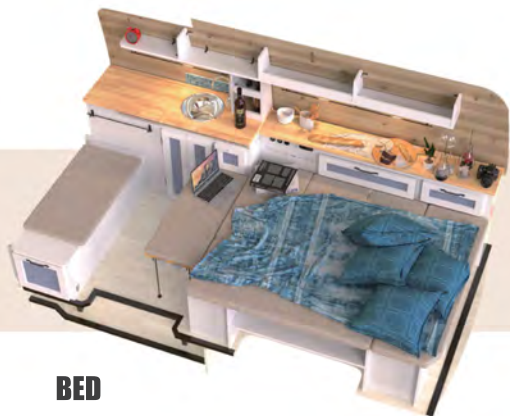
SEDONA LAKESIDE

ゆっくり流れる時間を大切な人と過ごす空間。

白を基調とした美しい家具と周りを囲む無垢材でまとめあげた落ち着きのあるデザイン。

湖のほつりをイメージし、大切なモノと向き合える小さくて豊かな空間。

それがセドナ・レイクサイドだ。



BED



TRANSPORTER

のんびりやろう。
上質で贅沢な時間の使い方。

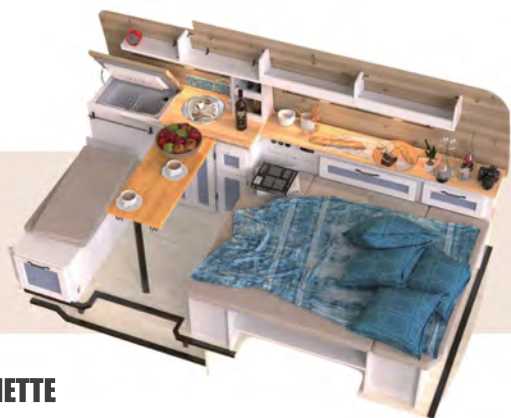
岩山や赤土砂のイメージが強いタイプIIIとは違い、レイクサイドはその名が示す通り、湖のほとりをイメージしたモデルだ。タイプIIIは6人乗りに対しこちらは3人乗り。大勢でワイワイというよりは、自然の音を楽しみながら少人数で静かに過ごせるようなイメージだ。荷室エリアにはシートがないので、空間を最大限に活用でき、ベッドマットを外せば後方エリアが広大な荷物スペースに。外したベッドマットは左家具内に収納可能。右家具キッチンスペースにはシンクとフォースェット、シンク下に19ℓの水タンク。運転席後ろには40ℓ冷蔵庫が標準装備となっている。

外と中の境界が無くなる、
新しい発想。

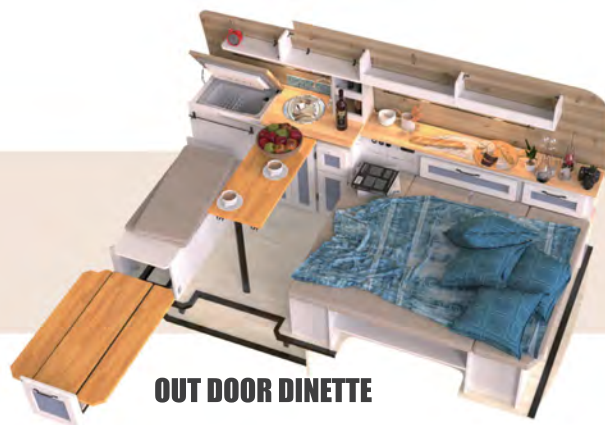
レイクサイドで最も目を引くのが、左スライドドアのスライドアウトフリップアップテーブルだろう。横から出てくるテーブルはあまり目に見えない。それだけではなく引き出した後、折り畳まれた延長テーブルを展開すれば、多目的で使えるサイドテーブルとなる。

スライドアウトテーブル最大のメリットは車内と外が一体化する点だろう。カセットコンロを置くこともでき、今までにない遊び方が可能になる。

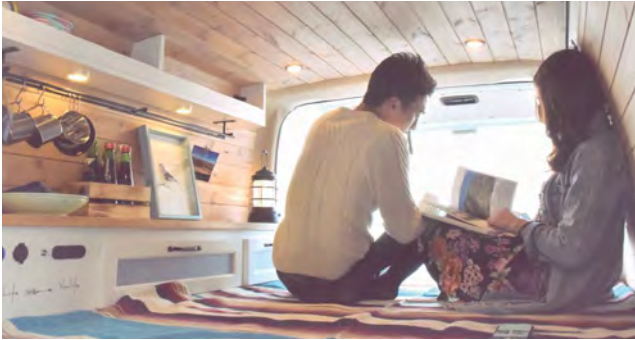
そして、レイクサイドの魅力はなんといっても天井と壁面に広がる天然の無垢材だろう。とても温かみがあり、思わず笑顔が溢れ出す空間に仕上がった。



DINETTE



OUT DOOR DINETTE

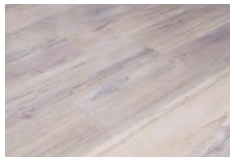


SEDONA LAKESIDE SPECIFICATION



セドナ・レイクサイド スペック

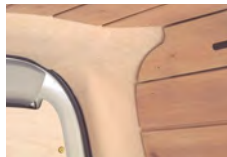
SEDONA LAKESIDE



リア全面床張り ポンリウム仕上げ



リア全面ウッド張り



フルトリム



ウッド調トリムボード



バックドアフィックスウィンドウ (OP)



シンク付キッチン



冷蔵庫



サイドキャビネット



オーバーヘッドキャビネット



電源ユニット



スライドアウトフリップアップテーブル



ベンチ可変式テーブル



シューズボックス



マット収納スペース



ギアスペース

ベース車両：

DXバン4ドア 2800ccディーゼル 2WD・6AT / 2000ccガソリン2WD・6AT / 2000ccガソリン 2WD・5MT / 2800ディーゼル 4WD・6AT

標準装備：

リア全面床張り 重歩行用ポンリウム仕上げ / リア全面 ルーフウッド張り / DX トリムボード ウッド調パネル / SEDONA LAKESIDE キッチン家具 (ガレージ設備 / 水タンク (19L) × 2) / SEDONA LAKESIDE カウンターキャビネット & オーバーヘッドキャビネット / SEDONA LAKESIDE 左側収納ボックス家具 & シューズボックス / SEDONA LAKESIDE スライドアウトフリップアップテーブル / SEDONA オリジナル アイアンパーツ (サイドステップアングル & ハンガーバー) / サブバッテリーシステム (走行充電) / 40L 上置き冷蔵庫 / SEDONA LAKESIDE レッグ付きテーブル / SEDONA LAKESIDE フルフラット用 & 延長用ベッドマットメトロポーター / フルトリム / 左クォーターフィックスウィンドウ (ボディ同色塗装 & 断熱材施工) / 右クォーターフィックスウィンドウ (ボディ同色塗装 & 断熱材施工) / 右フィックスウィンドウ (ボディ同色塗装 & 断熱材施工) / LED ダウンライト / USB ポート / DC12V ソケット / 電圧計

架装オプション：

バックドアフィックスウィンドウ (スリットライン 2 本 / FRP ボディ同色塗装 / インナーパネル) / SEDONA オリジナルボディデカール (ボディ両側 SEDONA ロゴ & ダブルライン) / ステップフローリング張り (L,R) アイアンエッジ含 / SEDONA オリジナルフロントシートカバー メトロポーター / SEDONA オリジナル ハッシュタグステッカー / SEDONA オリジナル バックドア Ordinary Life → Vanlife ステッカー / 外部 AC100V 入力及び充電 / 正弦波 350W インバーター、リモートスイッチ、100V コンセント / 追加 100V コンセント / 追加 USB ポート / メインサブ切替リレー / 制振・断熱施工 / SEDONA LAKESIDE 右カウンター LED 照明 (3 カ所) / バックドア LED ダウンライト × 2 / SEDONA オリジナル ハンガーバー (1 カ所)

水上スポーツの新定番

SUP

サップ

SEDONA VANLIFE x SUP

ハワイが発祥のSUP（サップ）は、サーフィンボードの様な板に立ってパドルで漕ぐ（Stand Up Paddle）スタイルの水上スポーツだ。日本での競技人口はまだ少ないが、InstagramやテレビでSUPヨガを見た人も多いだろう。SUPには多様なジャンルがあり、ボード一枚で多くのことができるのが面白い。SUP年齢層も幅広く、老若男女問わず楽しめるのが大きな魅力だ。



誰でも楽しめるのがSUPの大きな魅力

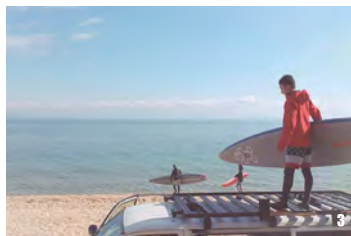
吉岡さんとSUPとの出会いは3年前に受けた体験コースだった。「以前から興味があって、実際に体験したらとても面白くて。体験なんてボードはもちろんレンタルだったんですけど、すぐにマイボードが欲しくなりました。」

国内ではSUPヨガなど、優雅なイメージが多いが、SUPレースはどの様なものだろうか。「5、10、15kmなどの距離でスピードを競う長距離マラソンの様なものです。競技中にボードから落ちててもペナルティはありません。世界的にとってもメジャーなプロスポーツで日本人にも数名プロがいます。ワールドツアーもあり、国内でも月一程度で大会があります。」

とてもハードルが高そうなSUPだが、意外とそうでもないのだと言ふ。「ボードの上立つのはそれほど難しくありません。ボードもお子様用の小さなものからとても大きいサイズまであり、大きなものだと本当に安定します。」家族で来られて大きなボードの前の方にお子様を乗せて、お父さんやお母さんが漕ぐといった光景をよく見ます。レースではずっと漕ぎ続ける体力と、ターンポイントのブイで急速ターンする技術が必要ですが、そういった部分もSUPの楽しみの一つです。」

SUPで使用しているボードはどの様なものだろうか。「ボードは大きく分けてハードとインフレーターブルの2種類あり、最も人気なのは

1.SUPで使用するボード。見た目はサーフボードだが、そのサイズ感に驚かされた。子ども用サイズもあるとか。2.SUPで使用するパドル。大きさや素材はもちろん、好みに合わせてイラストを入れたり多彩なカスタマイズが可能。フルカーボン製はとにかく軽い。3.SUPボードをルーフに詰めるのも、ルーフラック搭載バンならではの楽しみ方だ。4.国内では水上ヨガなどで注目を浴びているSUPだが、レースはとてもヘビー。ボードに立ちながらパドルで長距離漕ぎ続けるので、体力とテクニックが必要だ。





SUP x LIFE STYLE

MASATO YOSHIOKA



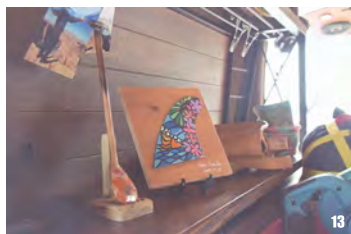
インフレーターブルです。頑丈な浮き輪の様なもので空気を入れるととても固くなります。折りたためるので持ち運びが楽です。

ハードは持ち運びが大変ですが、インフレーターブルと違ってボードがしならずスピードがよく出ます。レースではボードサイズや種類ごとにクラス分けされます。」

吉岡氏にとってSUPの魅力とは、「自分の力で前に進むスポーツが大好きなんです。なのでよく走ります。SUPレースはパドルを漕いで前に進むという、体力が必要な競技なのでそこに惹かれます。」

そんな吉岡氏にSEDONAの魅力を語ってもらった。「とにかくお酒落で女性に人気が出ると思います。男ウケもかなりしそうですね。本物の木を使って暖かみがありますし、ギアもたくさん詰める。後ろのスライドアウトテーブルは仲間と一箇所に集まれるとても楽しいスペースになります。サブバッテリーでボードの空気入れも困りません。普段は土曜にSUPして車中泊、そして日曜もSUPして帰るといったことが多いですが、最長で9日間車中泊したことがあります。SEDONAにはずっと車中泊してアウトドアを楽しみたいと思わせる魅力があります。」

5. 吉岡さんのSUP仲間と記念ショット。6. 国内とは思えない美しいスポットだ。7. 撮影とはいえスイッチが入る。8. 見た目以上のスピード感に溢れるスポーツだ。9. 撮影に協力してくれた吉岡さん。自分の力で前に進む競技が好きだとか。10. 撮影は1月の真冬に行われたが全員終始汗だくだった。11. タイプIIIを囲んでランチタイム。12. スライドアウトテーブルでティータイム。13. 吉岡さんのパートナー作のオリジナルウッドフレーム。サップのパドルとフィンのミニチュア化がとても秀逸でお洒落。





椿森コムナ by 拓匠開発

ツリーハウス

SEDONA VANLIFE x TREE HOUSE TSUBAKIMORI KOMUNA

ツリーハウスについて

ツリーハウスと SEDONA の共通点は " 生きている木 " です。

そこには非日常の空間が広がり、いつもとは違った世界がそこにあります。木の上では、いつもとは違う目線から、風を感じたり、木洩れ陽や木の香り、自然の音を感じることができる。日常から一步踏み出し、過剰な便利さからも距離を置き、木の上で過ごす。ツリーハウスは SEDONA と同じように、不便を楽しみ、無駄を遊ぶといった共通点が数多くあります。

椿森コムナについて

椿森コムナは、JR 千葉駅徒歩 9 分、美しい千葉公園の目の前の住宅街に残された小さな森にツリーハウス、タイニーハウス、エアストリームを集めたコミュニティスペースです。全米住みたい街 No.1 に選ばれ、いま世界中から大注目を浴びている都市ポートランド (オレゴン州) の「人と環境にやさしい街」を参考に企画、設計し、拓匠開発が取り扱う廃屋や建築現場の残材、既存樹木といったものを有効利用して製作。カフェスペースでは素材にこだわった飲み物や食事が楽しめ、自家製ソーセージ、燻製、キャンドル作り、ヨガ、クリスマスリース作りなど季節に合わせたワークショップ、イベントスペースとして、お子様から大人まで誰もが楽しく集える空間をプロデュースしています。

※コムナとは人工言語エスペラント語で「common (共有)」という意味です。

- # 木に囲まれる
- # 木に埋もれる
- # 全部木



ACCESS / CONTACT

ADDRESS

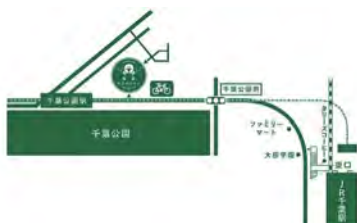
千葉県千葉市中央区椿森 1-21-23
千葉モノレール「千葉公園駅」より徒歩3分
JR「千葉駅」より徒歩9分

OPEN TIME

7:00 ~ 21:00

EMAIL

info@tsubakimorikomuna.com



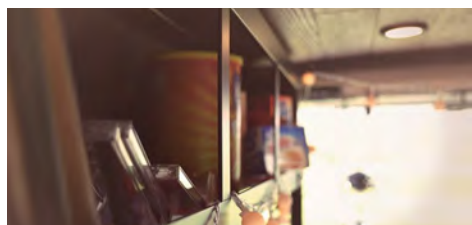


自然を楽しむ

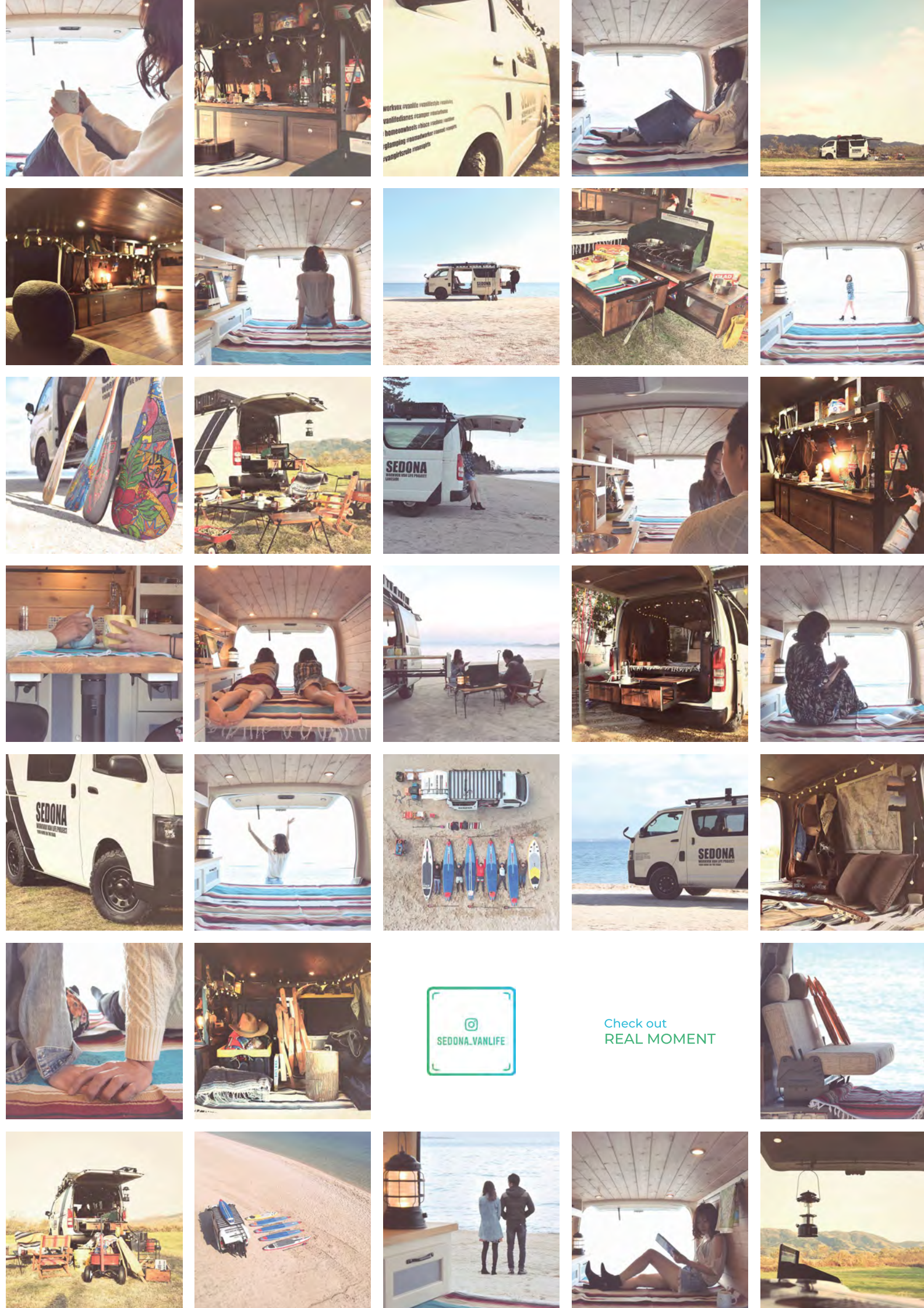
アウトドア

SEDONA VANLIFE x OUTDOOR

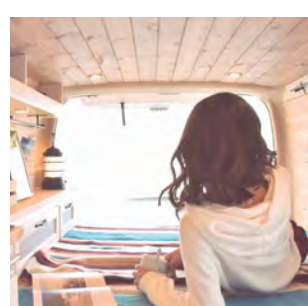
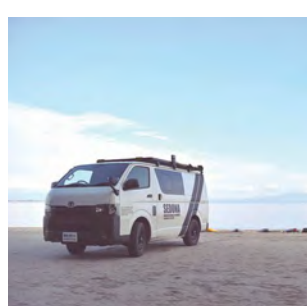
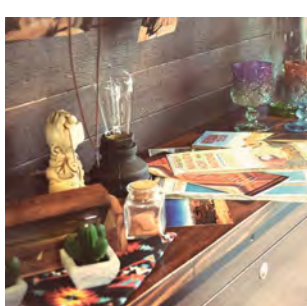
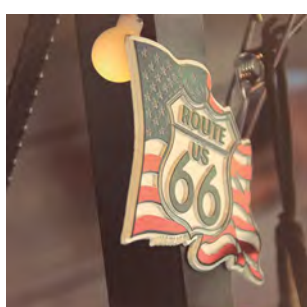
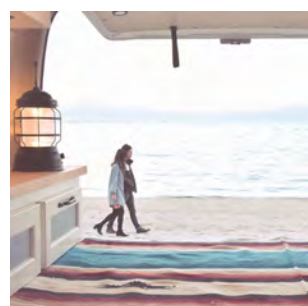
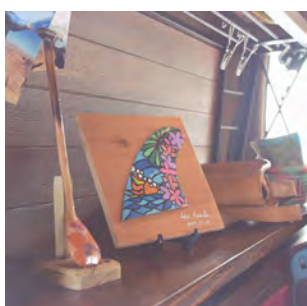
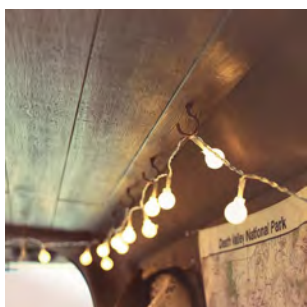
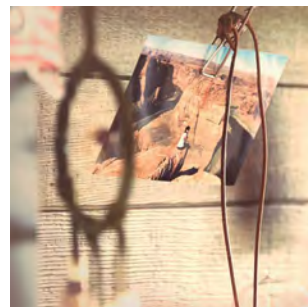
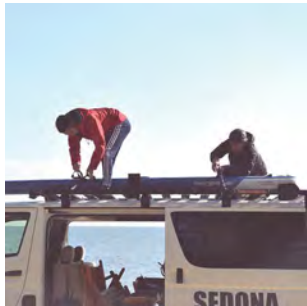
近年は大手アウトドアメーカーが手がけるアウトドアスポットが増えてきており、深い知識や経験が無くても、気軽にアウトドアアクティビティが楽しめるようになった。ぜひ初心者も経験者も、各々のスタイルでセドナシリーズと共に自然の中でアウトドアを満喫して欲しい。







Check out
REAL MOMENT





Designed by

WORKVOX

株式会社ワークヴォックス

〒610-0311 京都府京田辺市草内橋折 55-1

TEL : 0774-63-7600 FAX : 0774-63-7601

web : www.workvox.co.jp E-mail : sales@workvox.co.jp

セドナ・バンライフシリーズは、株式会社ワークヴォックスのオリジナルブランドです。
本仕様および装備は予告なく変更することがあります。(このカタログ内容は2020年2月現在のもの)
本カタログのイメージは3DCGを使用しています。実際の製品と仕様・ボディーカラー・内装色は異なる場合があります。

Copyright ©2019 WORKVOX co.,ltd. All rights reserved.